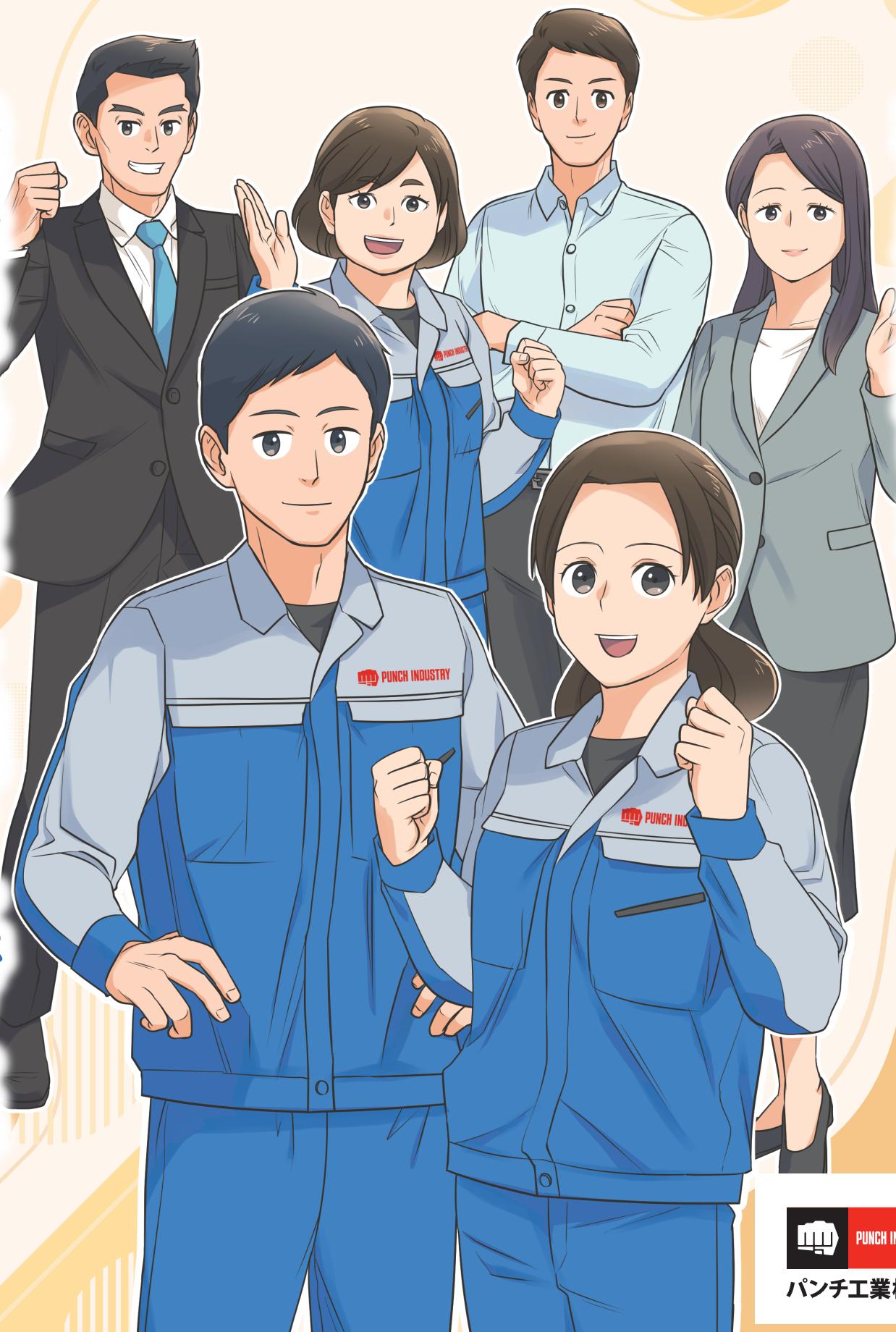


パンチグループ

パー・パス誕生物語

未来のビジョンを創り上げた。

社員の想いが



• もくじ •

パーパスとは P3

パーパス策定までの道のり P6

パーパスへの想い P12

• 登場人物 •



新田 悟

にった さとる (28歳)

パンチ工業に中途入社をして3年目。
工場にてオペレーターを務めている。
妻と4歳の一人息子がいる。
趣味は息子とラジコンを組み立てて遊ぶこと。
パンチグループのパーパスには
興味関心がなかったが…?



神崎 友梨佳

かんざき ゆりか (32歳)

新田が働く工場の製造部門班長。
完璧主義者であれもこれも完璧にこなしたいと
考えるあまり、一人でかかえこみがち。
そんな中、パーパス策定プロジェクトの
リーダーとして選出され…?
趣味はレトロ喫茶めぐり。

パーパス策定プロジェクトメンバー



チームA
リーダー



チームB
リーダー



チームC
リーダー



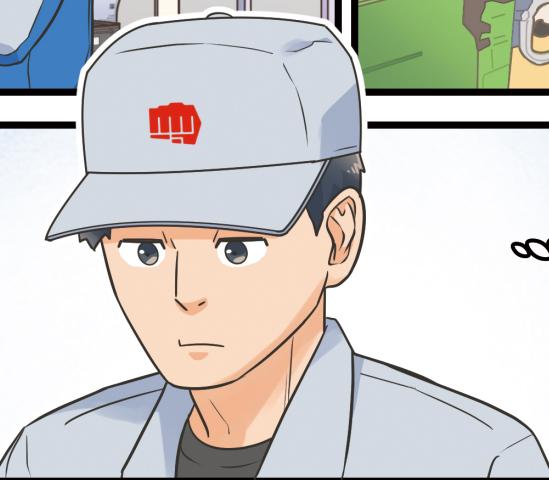
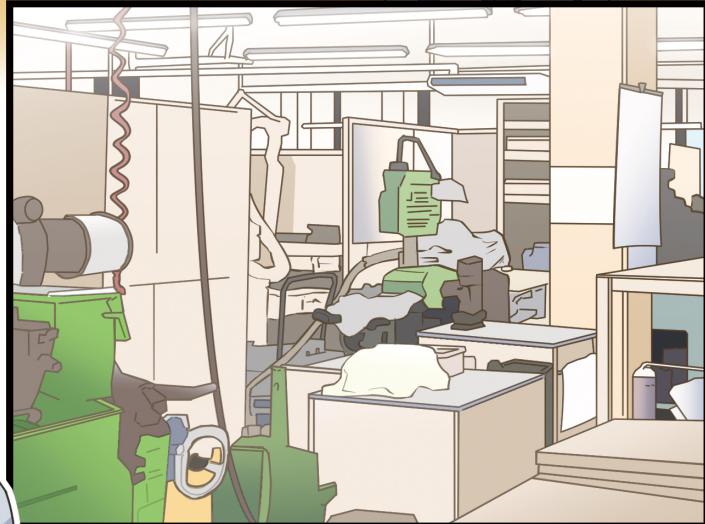
チームD
リーダー

パー・パスとは

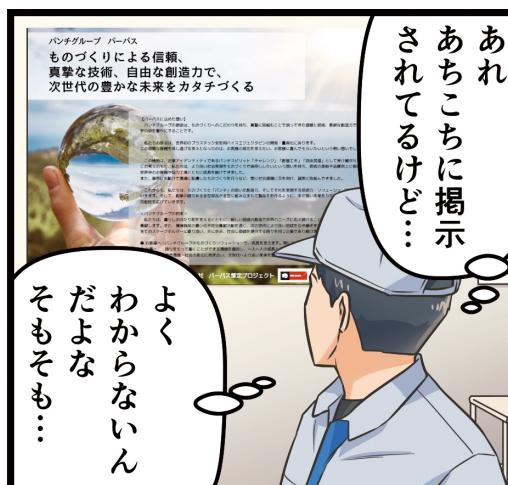


妻と4歳の息子と暮らす
彼の仕事に対する
スタイルは

新田悟
パンチ工業に
入社して約3年
28歳



ほどほどに働いて
家族を養えるくらい
稼げればそれでいい



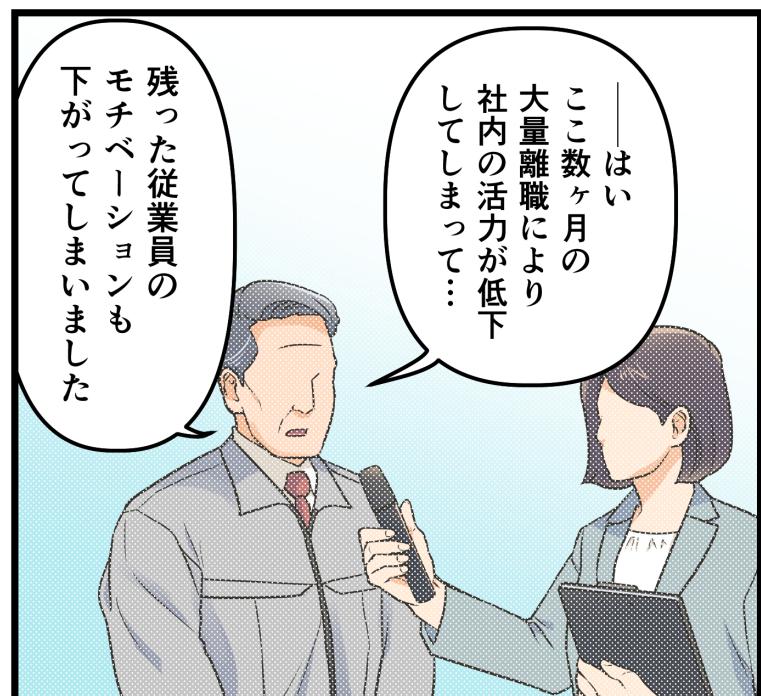
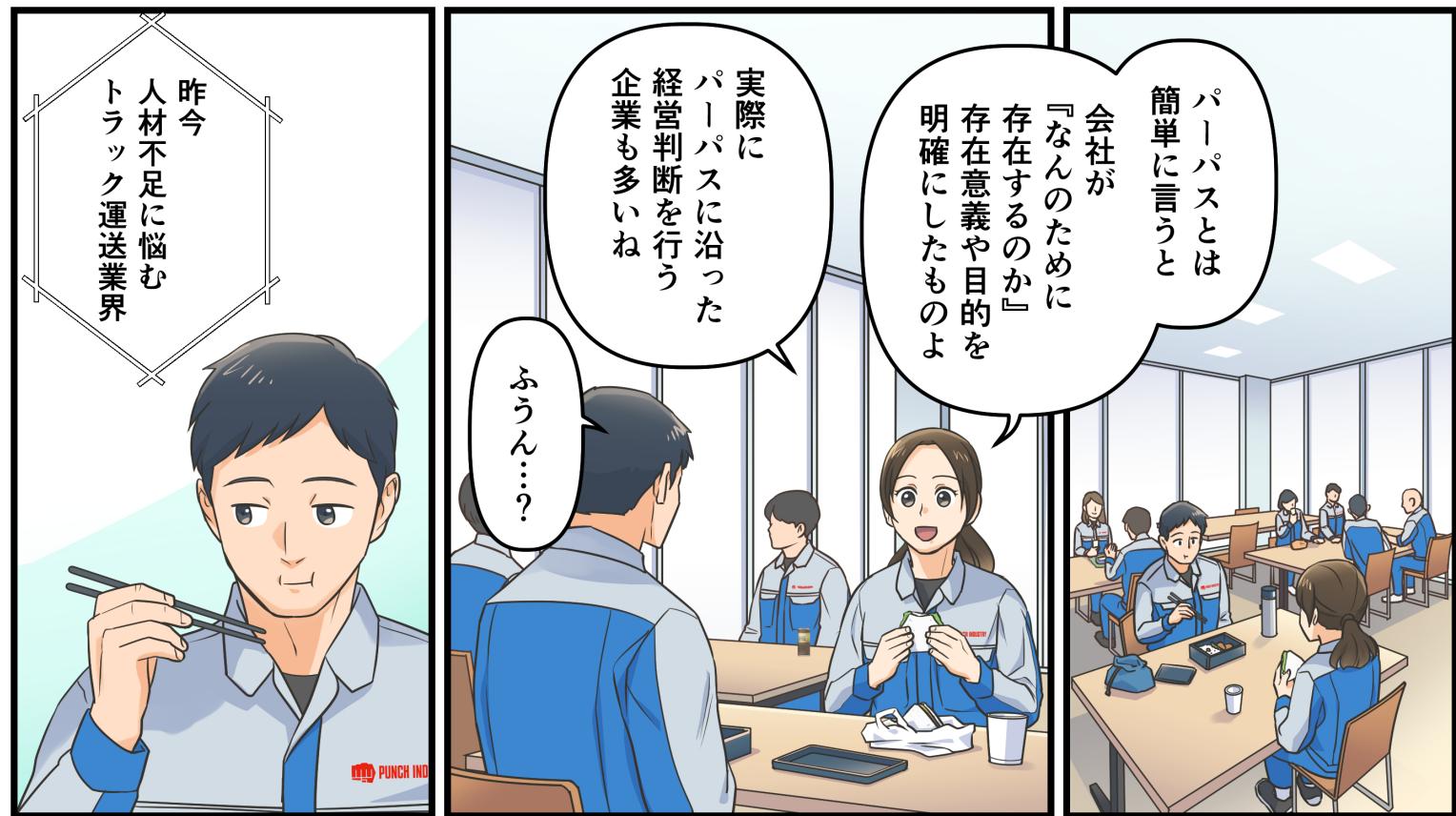
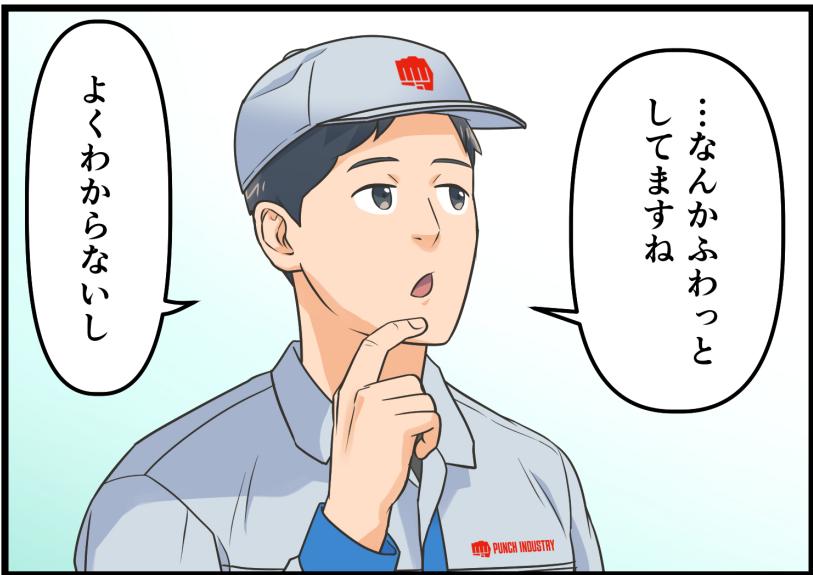
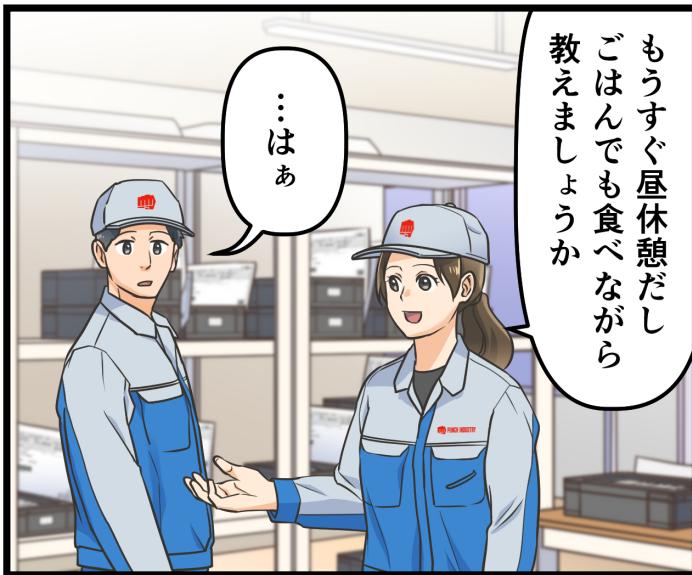
Punch Group Purpose

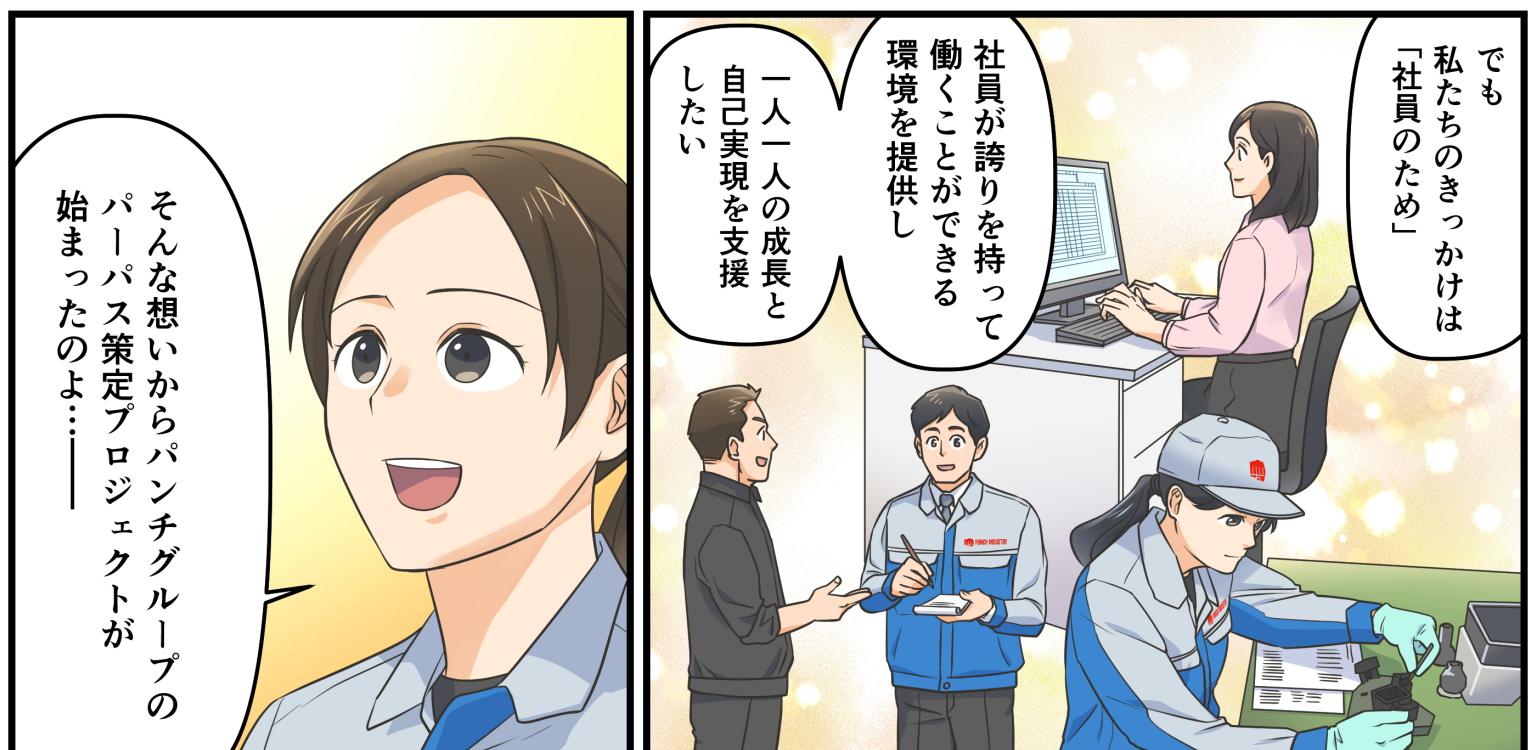
ものづくりによる信頼、
真摯な技術、自由な創造力で、
次世代の豊かな未来をカタチづくる

PUNCH INDUSTRY
パンチ工業株式会社

新田さんには
まだしつかり話して
なかつたよね

私たち
パンチグループの
パー・パスは
「ものづくりによる信頼、
真摯な技術、自由な創造力で、
次世代の豊かな未来を
カタチづくる」よ

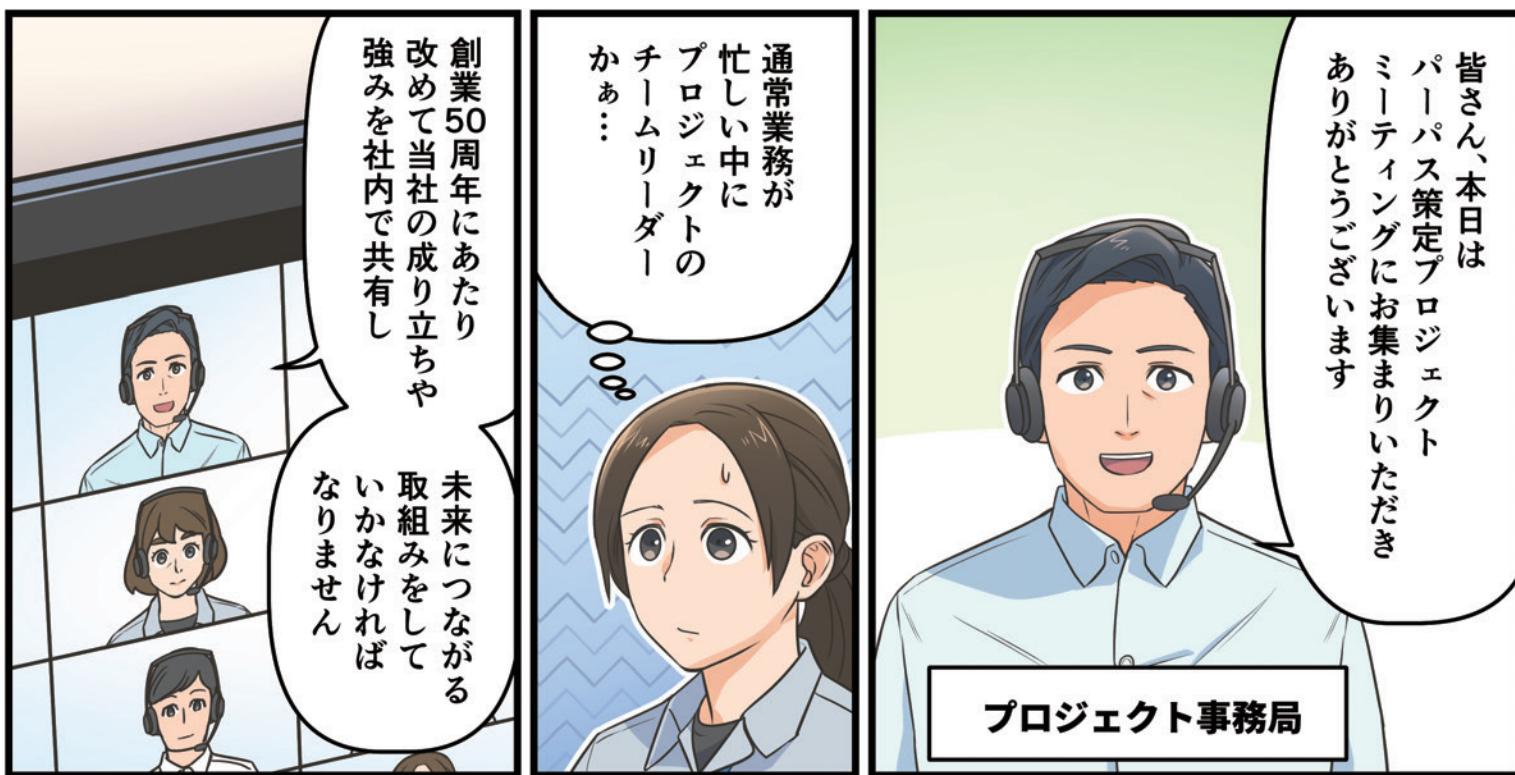




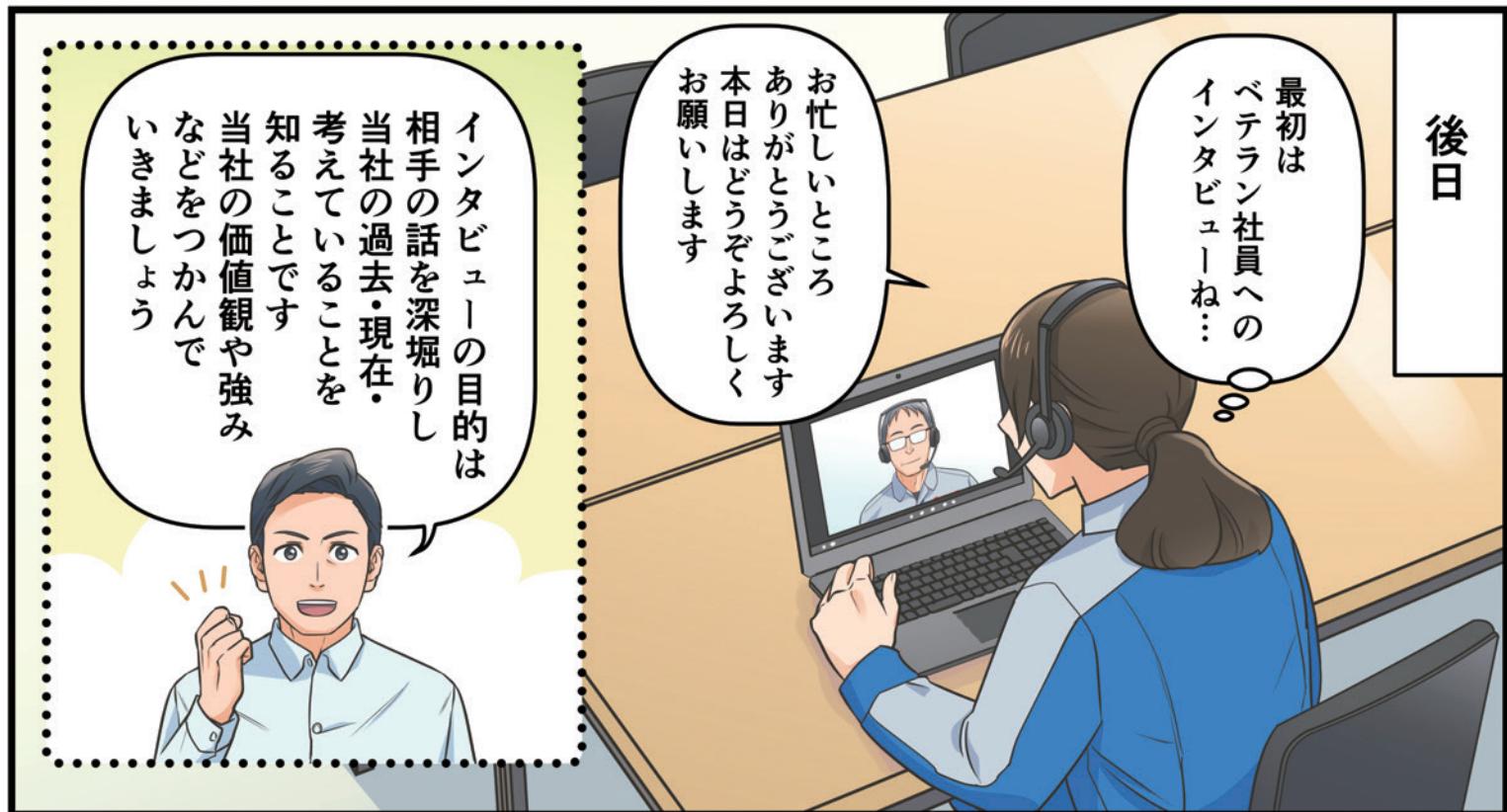
パーパス策定までの道のり



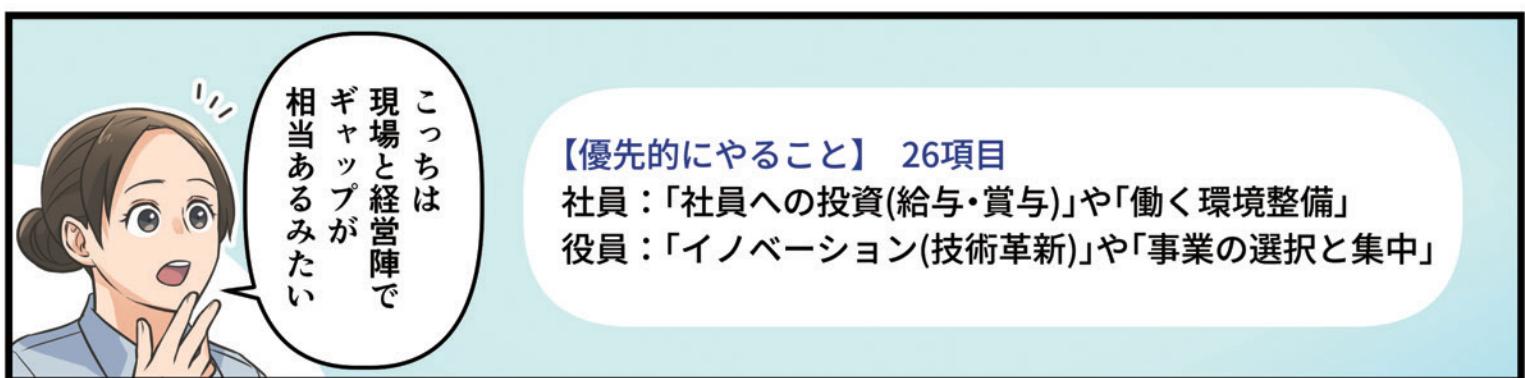
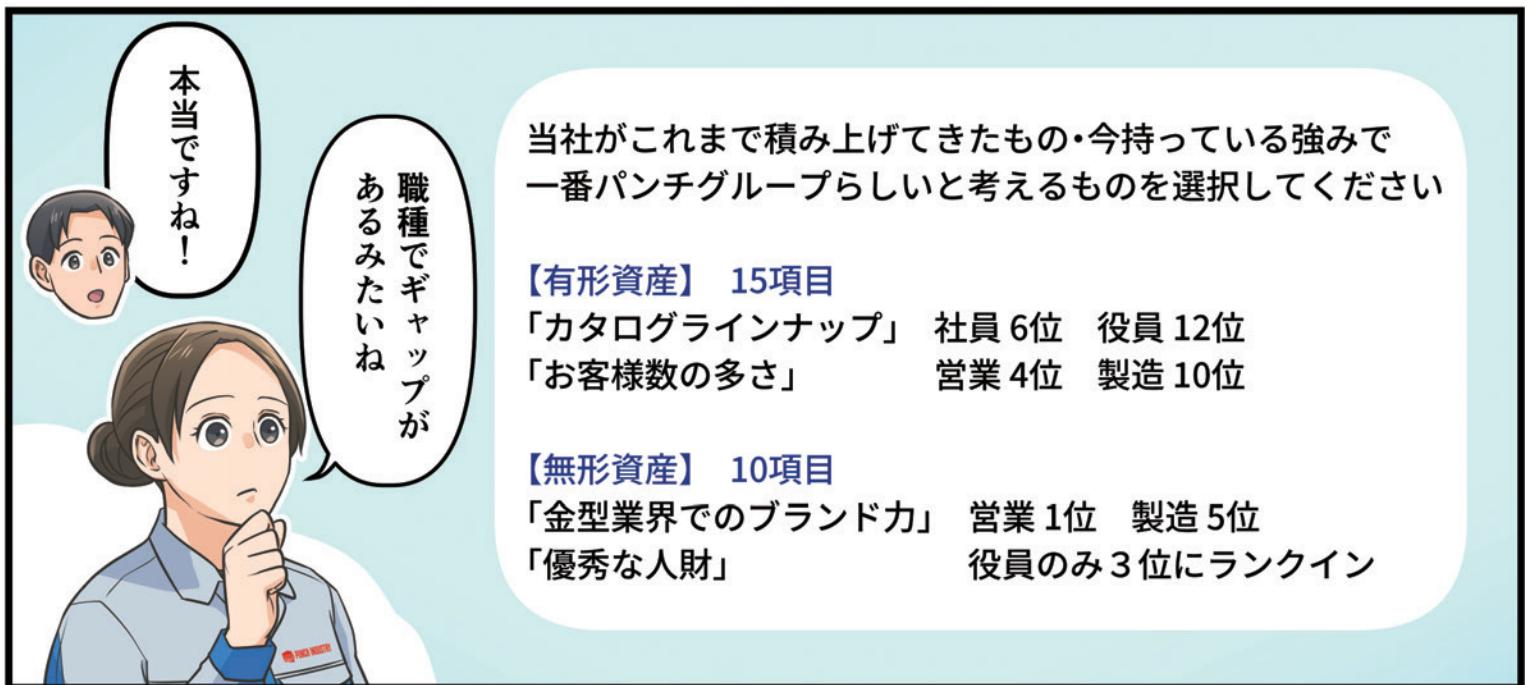
2024年1月某日――



STEP1「自組織を知る」



一か月後



STEP2「未来や社会から求められることを知る」

STEP1では
お疲れさまでした
皆さん様々な
気づきがあつたと
思います

2024年5月某日——

パーク策定プロジェクト
ワークショップ

「未来や社会から
求められること」
をまとめていきましょう

証券アナリスト

お客様

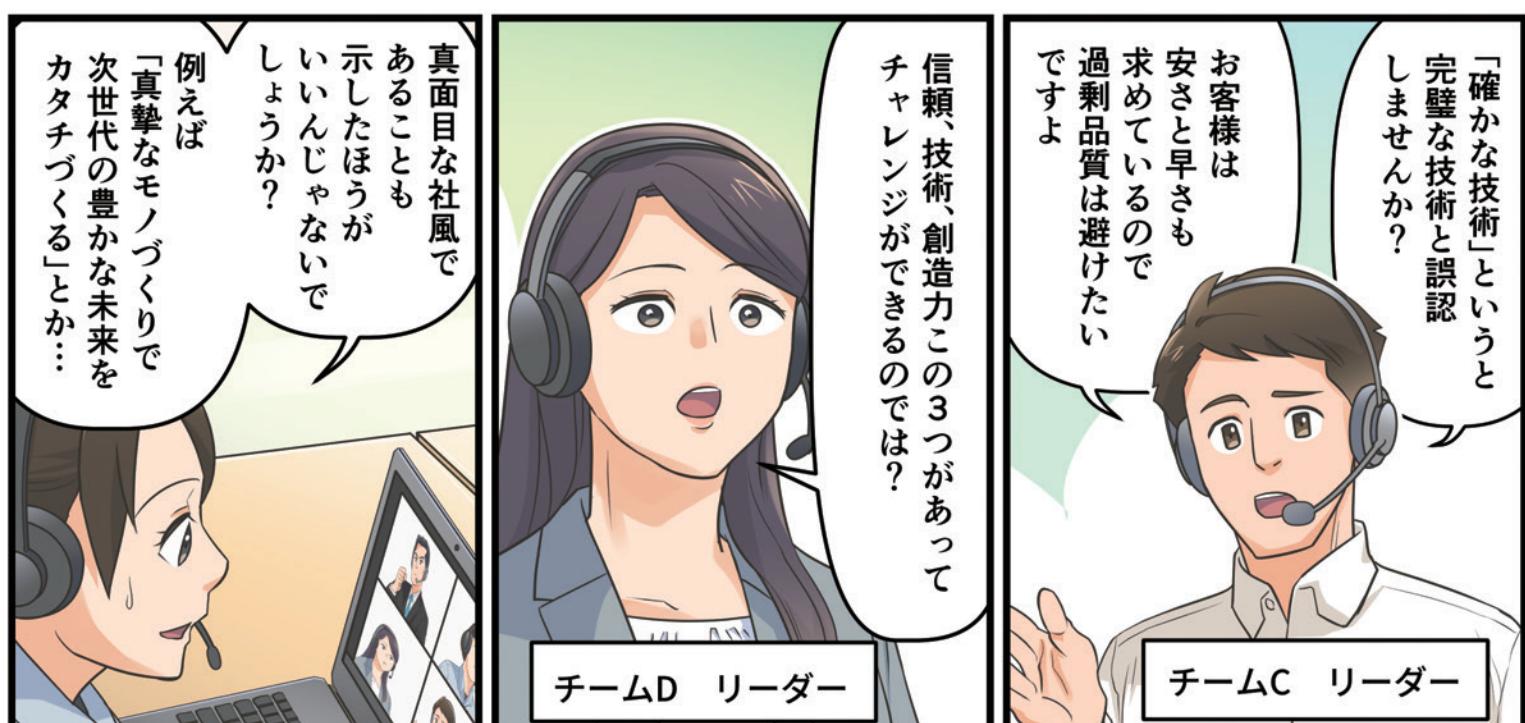
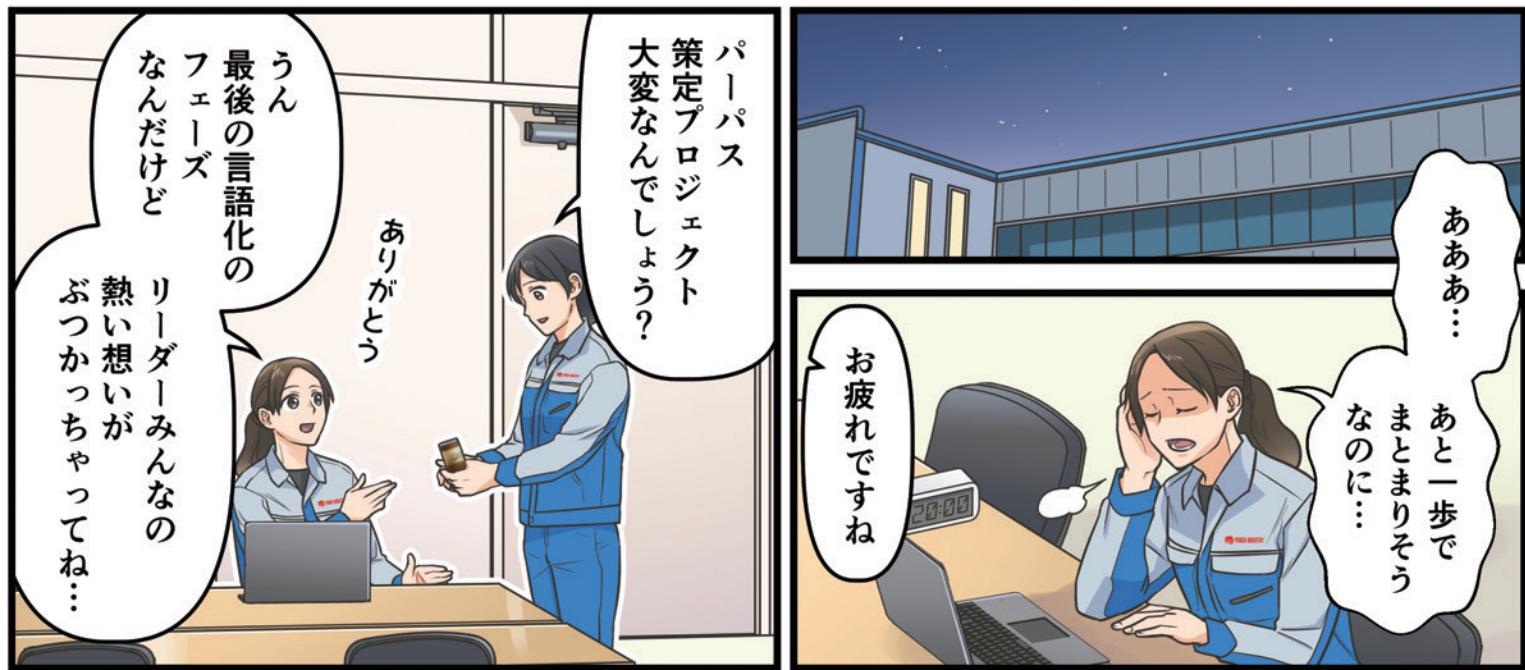
今日は皆さんに
事前に調べていただいた
「社会の変化や兆し」を元に

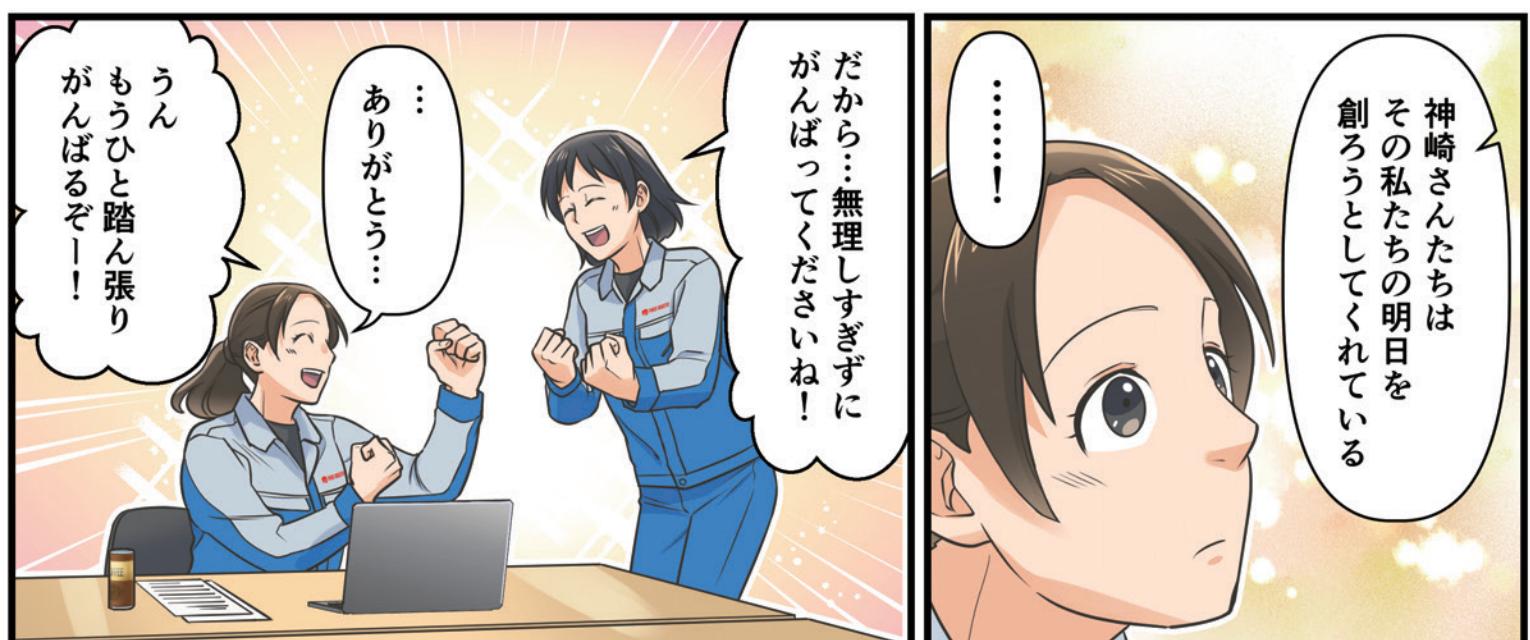
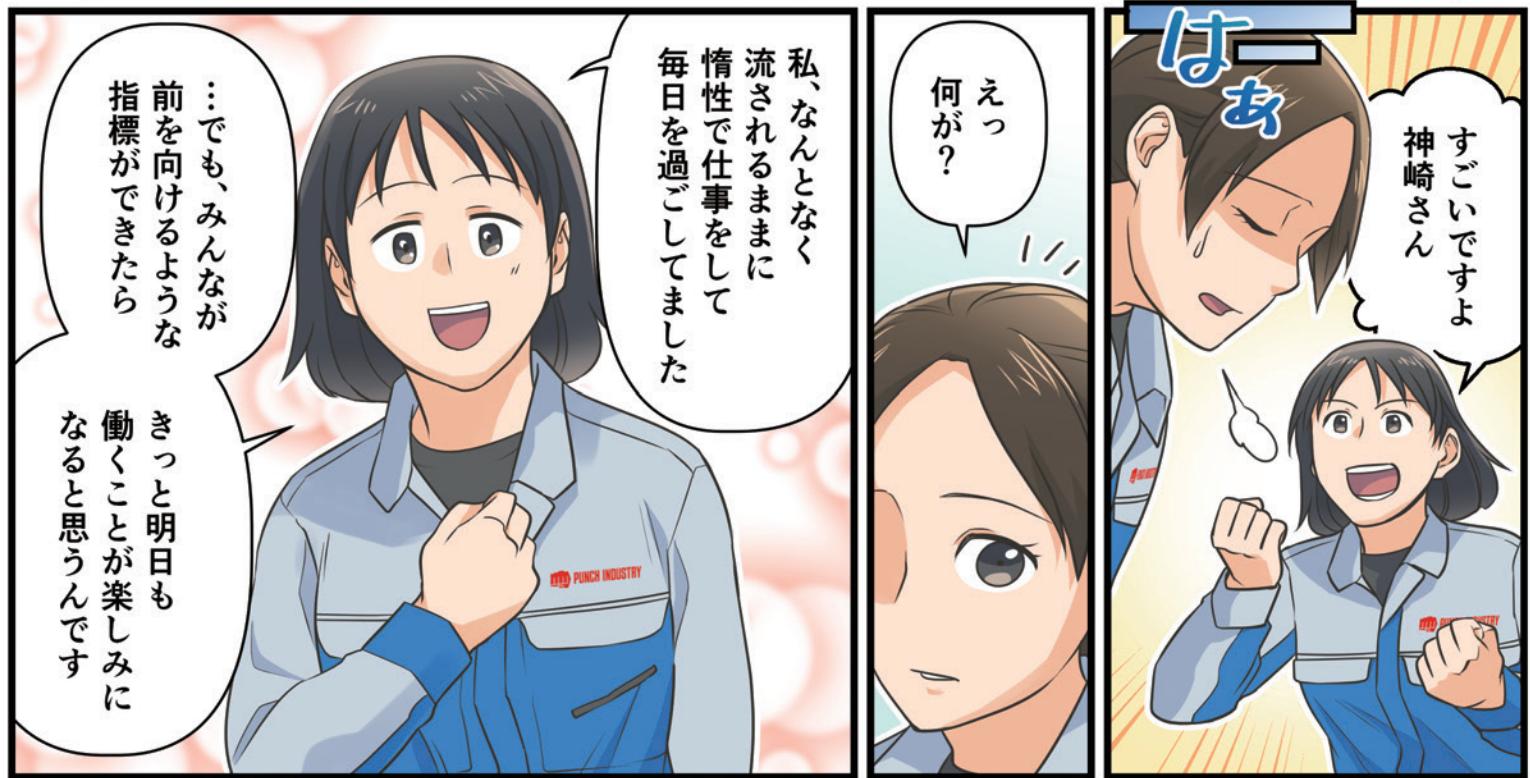
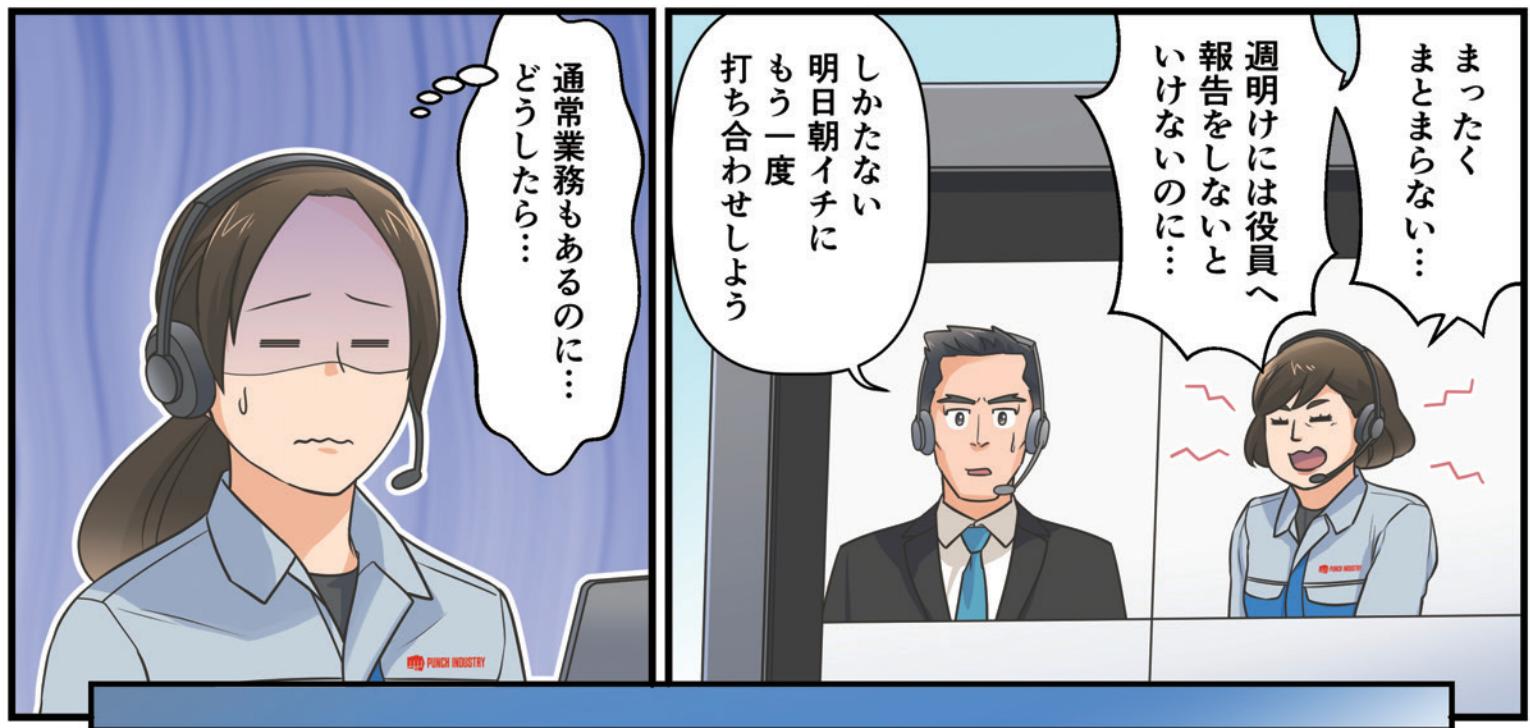
パーク策定で
考慮すべき
優先順位付けをして
いきましょう

・当社との親和性
・社会からの共感度

集めた情報は
「当社との親和性」
「社会からの共感度」で
分類し

STEP3「情報の統合、言語化」

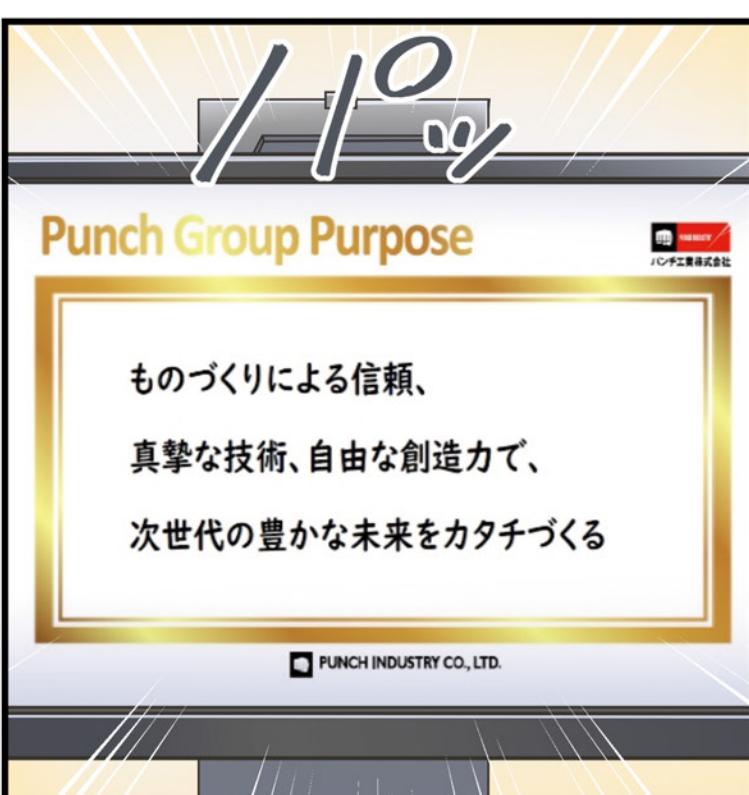
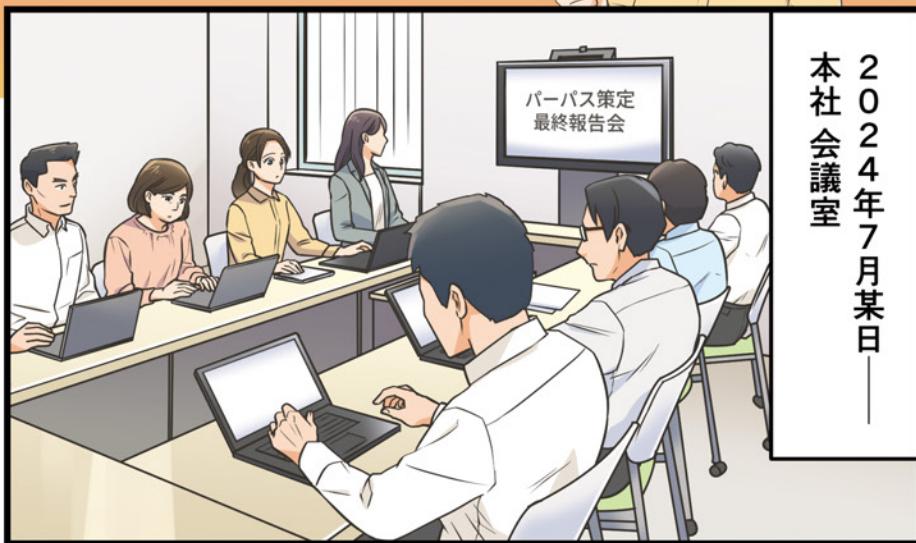
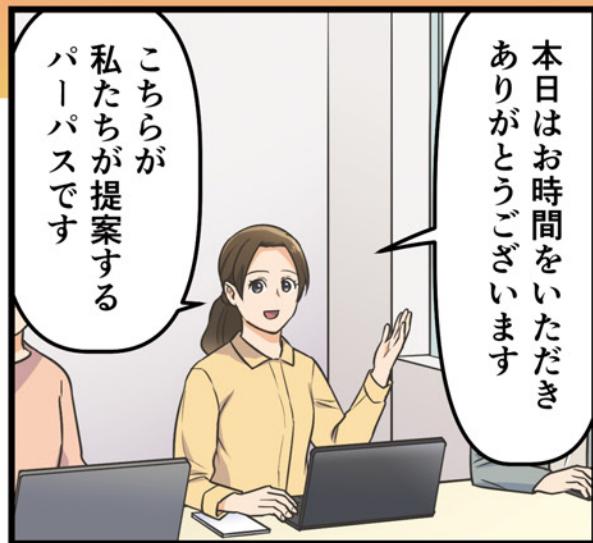


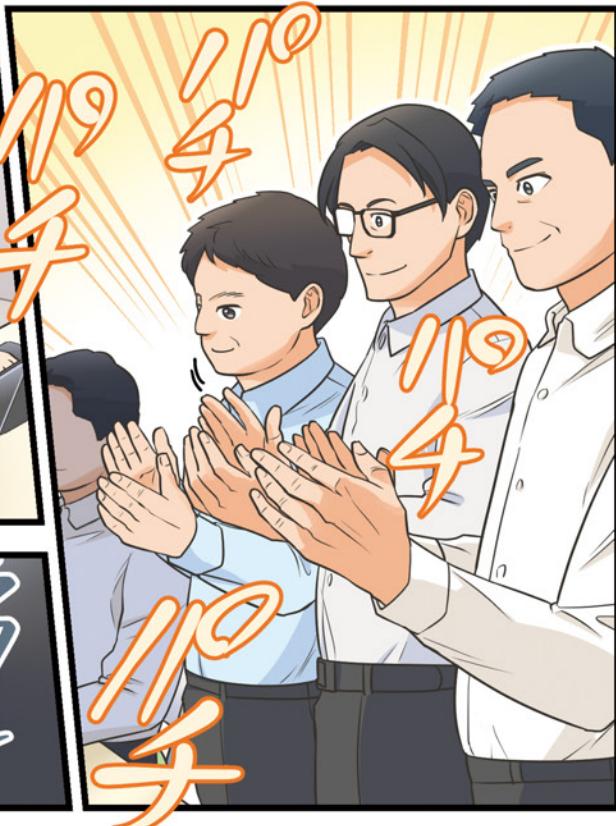
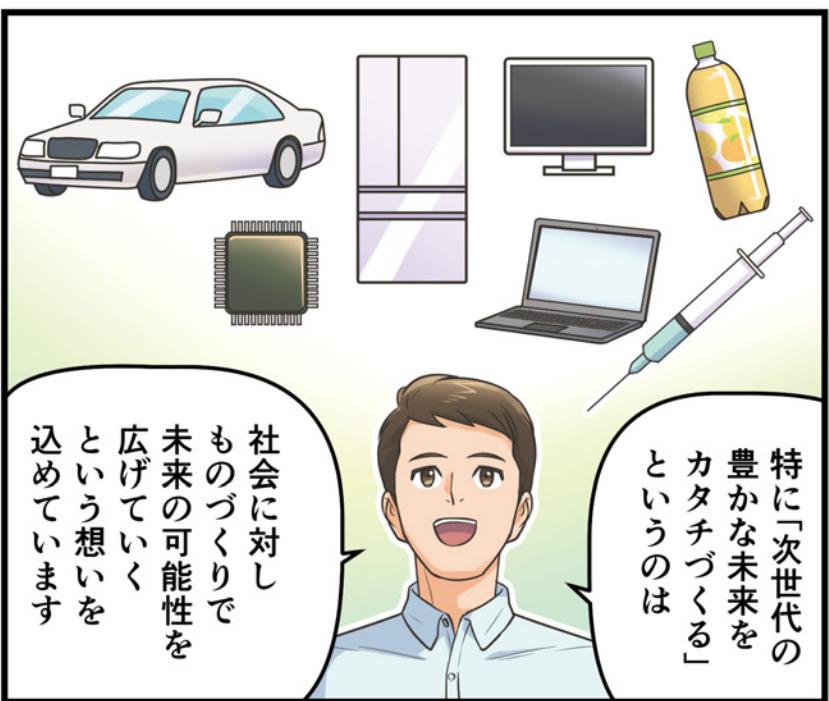


パークスへの想い



2024年7月某日
本社会議室

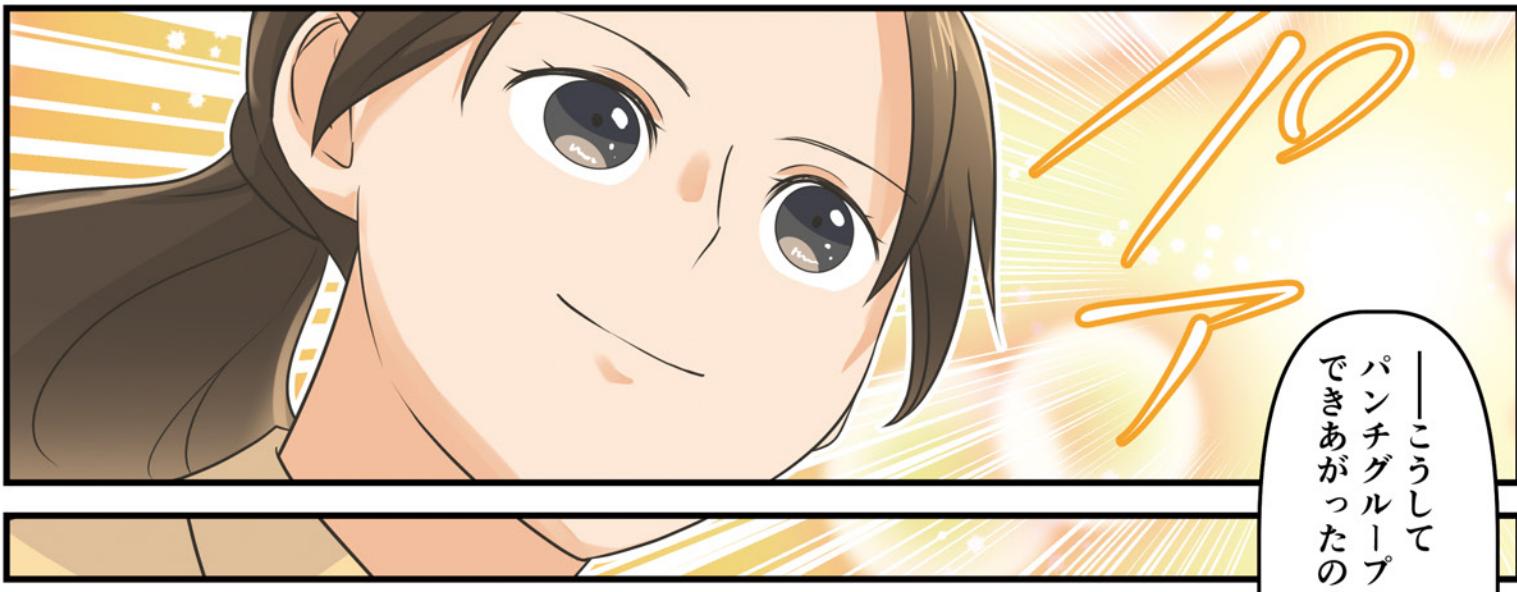
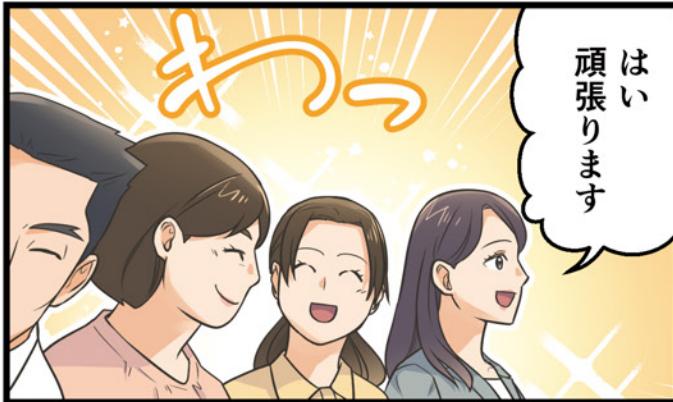


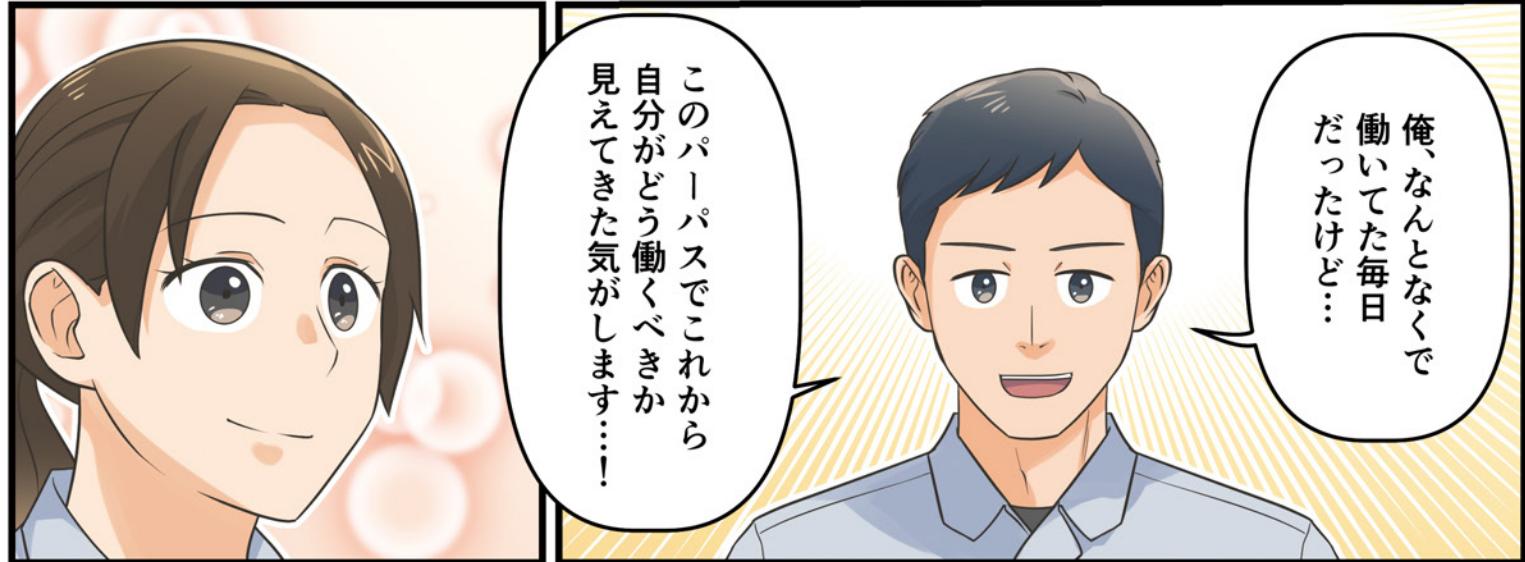


今までの
パンチグループが
大切にしてきたこと

これから
のパンチグル
ープが
大切にして
いきたいこと

社員だけ
想いが詰まつた
コンサルタントに
頼る会社も多い中
その両方が詰まつていて
良くまとまっています





Punch Group Purpose

ものづくりによる信頼、 真摯な技術、自由な創造力で、 次世代の豊かな未来をカタチづくる

【パーカスに込めた想い】

パンチグループの使命は、ものづくりへのこだわりを持ち、真摯に取組むことで培ってきた信頼と技術、柔軟な創造力で、世の中を豊かにすることです。

私たちの原点は、世界初のプラスチック金型用ハイエッジエクタピンの開発・量産化にあります。

この困難な課題を成し遂げる支えとなったのは、お客様の成功を支えたい、お客様に喜んでもらいたいという熱い想いででした。

この情熱は、企業アイデンティティであるパンチスピリット「チャレンジ」「創意工夫」「自由闊達」として受け継がれています。

この考えのもと、私たちは、より良い社会実現をものづくりで後押ししたいという想いを持ち、技術の革新や品質向上に挑戦しながら、世界中のお客様や協力工場とともに成長を続けてきました。また、業界に先駆けて環境に配慮したものづくりを行うなど、常に社会課題に目を向け、誠実に取組んできました。

これからも、私たちは、ものづくりと「パンチ」の効いた創造力、そしてそれを実現する技術力・ソリューションで社会の夢を実現していきます。

そして、創業の礎である金型部品が金型に組み込まれて製品を形作るよう、まだ無い未来をカタチづくり、世界の可能性を広げていきます。

【パンチグループの約束】

私たちは、暮らしの当たり前を支えるとともに、新しい価値の創造で世界のニーズに応え続けることで、社会の持続可能な発展に貢献します。また、環境負荷の最小化や社会貢献活動を通じ、次の世代により良い地球を引き継ぎます。その実現のため、私たちは全てのステークホルダーに寄り添い、共に歩み、社会に価値を提供する誇りを持つ企業であり続けます。

- お客様へ：パンチグループのものづくりソリューションで、成長を支えます。
常にお客様の期待を上回る価値を提供します。
- 社員へ：誇りをもって働くことができる環境を提供し、一人一人の成長と自己実現を支援します。
- 社会へ：自然環境・社会の変化に向き合い、次世代へより良い未来を繋ぎます。